2023年○月○日

報道関係者各位　御中

認定特定非営利活動法人DPI日本会議

議長　平野みどり

**全国一斉行動！UDタクシー乗車運動の取材のお願い**

車いすのまま乗車できるユニバーサルデザインタクシー（以下　UDタクシー）の普及が進んでいます。国交省は２０２５年度までに総車両数の２５％をUDタクシーとする目標を掲げ、２０２２年３月時点で、全国のタクシーのうち16.9%（29,657台/175,425台。東京は５０．２％)が導入されています。

国交省は２０１８年１１月に通達を出し、事業者に対し、車いすユーザーの乗車拒否は道路運送法に違反すること、定期的に研修を実施すること、UDタクシーを指定した予約・配車が可能となるようにサービスを充実させること等を求めました。しかし、現在も車いすユーザーへの乗車拒否はなくなっていません。

そこでDPI日本会議では、２０１９年度に続き、本年１０月２０日（金）に全国一斉でUDタクシーの乗車運動を行います。車いすユーザーが乗車することを通して、乗車拒否の実態を把握し、課題がどこにあるか調査し、また、併せて事業者の素晴らしい取り組みも探し、その結果をまとめ、事業者、メーカー、国交省等へ改善を働きかけ、情報提供を行います。

つきましては、ぜひともこの全国一斉行動の様子を取材しにきていただきたいと思います。私たちは、この運動を通じて、事業者とドライバーが今一度車いす乗車の研修を行い、自信を持って車いすユーザーを乗車出来るようになることを願っています。ご多忙の折、大変恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

なお、この取り組みの詳細につきましては、同封したチラシをご覧ください。

1. 日時

* ２０２３年１０月20日（金）

1. 場所

* 全国各地

1. 内容

* 車いすユーザーが全国各地でどの事業者であっても全てのUDタクシーに乗車できるようにするため、乗車拒否がどのくらい起きているのか、課題はどこにあるか、事業者の素晴らしい取り組みも含めて集めます（＊ドライバーや事業者を批判することが目的ではありません。）。
* 調査結果をまとめ、メーカーには車両の改善を、タクシー会社と全国ハイヤー・タクシー連合会には接遇の改善を、国土交通省等にはUD車両認定基準を含めた改善を求めます。

1. 方法

* 実際に車いすユーザーがUDタクシーに乗車し、調査します（目標全国で１００件）。
* ①流し、②タクシー乗り場、③アプリを使った配車、④電話での配車の４つの方法で乗車します。
* 座席には移乗せず、車いすのまま乗車してください。
* 乗車できたか、乗降にどのくらい時間がかかったか、乗車するためのバリアがどこにあるか、ドライバーや事業者の良い取り組みがあるか等を調査し、シートに記入します。

※タクシー料金は大変申し訳ございませんが、自己負担でお願いします。

1. 対象

* 車いすを利用している人。手動車いす・簡易電動車いす・電動車いす。

1. 主催

DPI日本会議　　　101-0054東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階

電話 03-5282-3730　ファックス 03-5282-0017

メールアドレス　office●dpi-japan.org　※●を＠に入れ替えてお送りください。

1. 問合せ先

＊こちらの欄には取材依頼をされる各団体の名称や連絡先をご記入ください

　　団体名：

　　住　　所：

　　電　　話：

　　メールアドレス：

　　担当者名：